

## 第30回15U埼玉県KWB野球大会 要項

### 1 目的

- 本大会は、中学校教育の一環として、野球の実践機会を与え、技能の向上と共に、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学生を育成すること。
- 本大会は野球を通じて、中学生の親睦と野球技術の向上および野球の普及を図ること。

### 2 主催 埼玉県 KWB 野球連盟

### 3 後援 ナガセケンコー株式会社

### 4 期日および会場

※第23回大会から初日を3校リーグ戦とし、県内広域のチームとの試合（公式戦）を各チーム最低でも2試合行えるようにしている。しかし、それにより大幅に会場費が増加しているため、原則初日は会場費なしで行える場所での実施とする。

※1st STAGEにおいて、予備日&予備日の組み合わせでの申し込みも可とする。

日程予定 （参加チーム数によって、期日が異なります。）

|                       |         |                            |        |
|-----------------------|---------|----------------------------|--------|
| 1 <sup>st</sup> STAGE | 平成30年6月 | 9日（土）・10日（日）・16日（土）・17日（日） |        |
|                       | ～       | ・23日（土）・24日（日）・30日（土）      |        |
| 2 <sup>nd</sup> STAGE | 平成30年7月 | 1日（日）・7日（土）・8日（日）・14日（土）   |        |
| 3 <sup>rd</sup> STAGE | 平成30年   | 7月15日（日）・16日（月祝）           |        |
| FINAL                 | 平成30年   | 7月21日（土）                   | 川越初雁球場 |
|                       | 予備日・    | 7月22日（日）                   | ※会場未定  |

◆優勝チームは「平成30年度全国中学生KWB野球大会」（岩手県開催7/27～30日 ※31日予備日）に出場する。

- ### 5 使用球およびバット
- ①M号球または軟式B球（初日はどちらのボールの使用も可。2日目以降は軟式B号球を使用する大会に出場が決まっているチームのみ自軍の守備に際し、軟式B号球を選択できる。）  
（選抜・クラブチームなどで該当する選手（出場予定選手）がいる場合も同様とする。）
- ②試合に際して、2球ずつキャプテントスの時に持参する。
- ③バット：日本KWB野球連盟及び日本中体連競技規則に準じるM号球用の検定のあるバットは使用可

6 参加資格 県内中学校在籍の1、2、3年生。また二日目以降、関係者が審判協力のできるチーム。

7 参加費 1チーム 5,000円 プログラム1部500円 ※プログラムは、最低登録人数分は購入。

## 8 競技規則

① 回数は7イニング以内までとする。試合時間は100分間。100分を超えて新しいイニングには入らない。延長戦はなし。リーグ戦の場合は引き分けとする。トーナメントの場合、以後はタイブレーク（継続打順による一死満塁スタートの特別延長戦）を行う。これを2回繰り返しても同点の場合は、最終出場選手9人による抽選により決着をつける。ただし決勝戦は時間制限なしで決着がつくまで繰り返す。

② 投手の投球イニングは、1日につき7イニングまでとする。（タイブレークの場合は含まない）※この「投球回数7イニング」とは「21アウト」である。

例

A投手が6イニングを投げ、7イニング目に四球、四球、四球で無死満塁を作り、B投手と交替し、B投手が7イニング目を投げ抜き3アウトをとった場合には、

A投手は、同日の試合では、あと1イニング（3アウト）登板することが可能である。（またB投手は、同日の試合では、あと6イニング（18アウト）登板することが可能である。）

**※20アウトを投げ、次の打者でダブルプレーが成立した場合には、特例として22アウトを投げることができる。**

③ コールドゲームは5回以降7点差とする。

④ ベンチはトーナメント表の番号の若いチームを1塁側とするが、リーグ戦の場合には、別途指定する。

⑤ 打者、走者、コーチはヘルメットを着用する。捕手はサポーターカップ着用する。

⑥ 最終登録は、試合前のメンバー交換時とする。（本大会において同一選手が複数のチームでの複数回の出場は認めない。ただし、女子選手の場合、出場機会の確保という観点から自チームおよび女子選抜チームでの登録・出場を特別に許可する。）

⑦ 背番号を着用した成人の監督・コーチはベースコーチに入ることができる。

⑧リーグ戦に関する規則（A、B、Cの3チームでのリーグ戦の場合）

a 第1試合を「A」対「B」としたとき、第2試合は、「C」対 第1試合の「敗者」とし、第3試合を「C」対 第1試合の「勝者」とする。

b 会場の1位～3位の決め方は、

ア：勝ち点（勝利チーム勝ち点3、引き分けの場合勝ち点1を与える。）の多いチーム

イ：失点数の少ないチーム

ウ：得失点差の多いチーム

**エ：出塁数の多いチーム**

の順に決定する。それでも決定しない場合は、大会本部による抽選で決定する。

※「エ」の出塁数とは、安打・四死球・相手エラー（振り逃げを含む）などで、

1塁ベースに走者として残ることが認められた選手の合計とする。

例：四球1、エラー1、単打1、2塁打1、本塁打1→出塁数＝5

9 チームの人数 選手20名で背番号着用のこと

背番号 監督 30 コーチ 29 28 主将 10

※成人のベンチ入りはユニフォームを着用した3名のみとする。

※プログラムへの掲載は20名以上可とし、試合におけるメンバー交換時に記載された20名を出場選手とする。（ただし1チーム20名を超えて試合に出場することはできない。）

10 表彰 

|    |     |     |    |     |      |    |
|----|-----|-----|----|-----|------|----|
| 優勝 | 優勝旗 | 優勝盾 | 賞状 | 準優勝 | 準優勝楯 | 賞状 |
| 3位 | 3位楯 | 賞状  |    |     |      |    |

11 その他、お願い等

- ・この大会は、任意の大会であるので、出場にあたっては、保護者等への説明などを行うこと。
- ・雨天以外（急な学校行事など）での日程の変更は行わない。都合の悪い日程がある場合には大会参加の申し込み時に、所定の様式に記入しメールにて連絡すること。それ以外での変更は配慮しない。（子どもたちが主役であるので、できるだけ努力はするが、全県からの参加の大会のため、配慮が難しいことがあることも了解すること。）また組み合わせが決まった後の不参加は認めない。
- ・今大会の出場選手の中から、優秀選手を選抜し、平成30年度（2018年度）の埼玉選抜の選手選考の参考にする。
- ・何かご不明な点がある場合には、下記連絡先にメールにて行うこと。

埼玉県KWB野球連盟事務局 原口 [saitamakbjimukyoku@yahoo.co.jp](mailto:saitamakbjimukyoku@yahoo.co.jp)